

作業手順書

場所：青森県民生活協同組合

作業：農産

- 店内放送（電話機使用）・・・1
- 商品化（カット/商品つめ）・・・2～14
- 値段付け（機械操作）・・・15～16
- 値引き/廃棄（判断基準/機械操作）・・・17～18

製作者：障がい者就労支援事業所 株式会社 実

初版作成：平成30年2月3日

最終更新：平成30年2月8日

店内放送（電話機使用）

店内放送（電話機使用）

①受話器を取る。

②店内放送番号を押す。

③マニュアル通り読み上げる。



【 注意事項 】

【 店内放送マニュアル見本 】

◆ 季節に応じた店内放送を選択する。但し、上司の指示に従いましょう。

◆ 10時と10時30分の2回放送する。但し、店舗によって異なるため、上司の指示に従いましょう。

◆ 店内放送番号は、店舗によって異なるため、上司に確認をとりましょう。
(例：80番や90番)

◆ ゆっくりとした口調で、歯切れよく発声しましょう。組合員様が気持ちよく買い物ができるよう、明るく元気な声で発声しましょう。

◆ 年度によってマニュアルが変更になる場合があります。季節のテーマが同じであっても、作成年度がいつ頃なのを確認し、新しいマニュアルを使用しましょう。

季節のテーマ	店内放送:③ インフルエンザに備える保障
2016年度	

本日も、県民生協 館(店)にご来店いただき、誠にありがとうございます。

ご来店中のみなさまに、~~これから冬に向けて~~
健康に過ごしていただくためのお知らせをさせていただきます。

冬になると心配な病気といえば、やはりインフルエンザですね。
流行のピークは1月から2月とされています。

インフルエンザで入院した場合、比較的短い入院が多いようです。
2015年度のCO・OP共済お支払いデータによると、
インフルエンザによる入院のうち
約7割が5日以内の入院で占められています。
つまり、入院1日目からの保障があると安心できますね。

CO・OP共済《たすけあい》は、インフルエンザなど病気による入院の際、
入院1日目から、しっかりサポートします。
ぜひご確認ください。

詳しい保障内容につきましては
お気軽に 共済カウンター まで声をおかけくださいませ。

本日も、県民生協 館(店)にご来店いただき、誠にありがとうございます。
どうぞ、ごゆっくりお買い物をお楽しみくださいませ。

カット作業(キャベツ)

①保管場所から使用する包丁を選ぶ。

(目的別)



- A 大きめサイズ用
(パイン・メロン・キャベツ等)
- B 中型サイズ用
(グレープフルーツ・トマト等)
- C オレンジ等の身の部分を
くり抜くため用
- D スイカ専用

②アルコールスプレーする。

③キャベツをまな板に置く。

④芯をカットする。



◆まな板全体に吹き付ける



◆芯は厚さ3~5mm程度。

⑤カットした芯は捨てる。

⑥外側の葉を捨てる。

⑦真ん中に包丁を合わせる。



◆サイズによって異なるが、
1~3枚を取り除く。



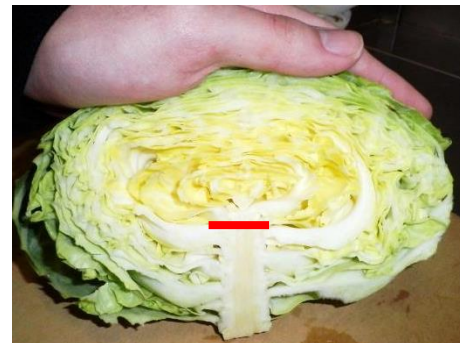
⑧半分にカットする。

⑨芯に包丁の先端を差し込む。

⑩1~2cmの切込みを入れる。



◆「ブツッ」と音の
変化を目安にする。



カット&袋詰め作業(ダイコン)

①ダイコンをまな板に置く。

②先端を確認する。

③約1cmカットする。



④先端部分は捨てる。

⑤傷んでいる葉を選別する。

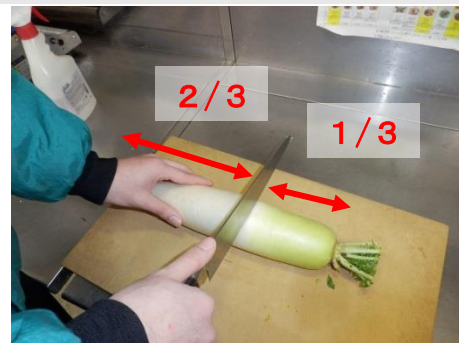
⑥傷んでいる葉を捨てる。



⑦葉をカットする。

⑧カットした葉は捨てる。

⑨3分の1の位置に合わせる。



⑩カットする。

⑪ボードンパックを用意する。

⑫ダイコンを袋に入れる。



カット&袋詰め作業(ダイコン)

⑬カット面を下方向にする。



⑭袋の口を3回ねじる。



※葉付きも同様に行う。



※葉付きも同様に袋に入れ、袋の口を3回ねじる。

⑮バックシラーテープを準備する。



⑯曜日を確認してセットする。

【曜日別カラー】

⑰差込口を確認する。

※品質管理・鮮度管理のため曜日によって、バックシラーテープの色を変える。

赤 → 月・火
黄 → 水・木
緑 → 金・土・日



⑱ねじった袋の口を差し込む。

⑲袋の口をテープで閉じる。

⑳カッター部分を確認する。



カット&袋詰め作業(ダイコン)

- ①余分な袋の口をカットする。 ②袋の口を1～1.5cm残すようにカットして完成。



カット&ラップ作業(レタス)

- ①芯をカットして捨てる。 ②外側の葉を1～3枚捨てる。 ③真ん中に包丁を合わせる。



- ④半分にカットする。



- ⑤トレーに入れる。



- ⑥ラップをかける。



- ⑦表面にシワを残さない。



- ⑧セロテープで留める。



- ⑨完成。

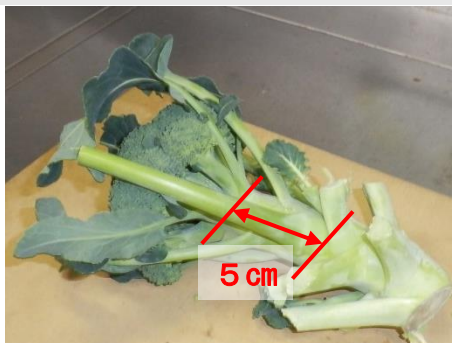


カット&ラップ作業(ブロッコリー)

①ブロッコリーの根元を確認。

②根元から5cmの位置を確認。

③5cmの位置をカットする。



④余分な茎部分を取り除く。

⑤余分な葉や茎は捨てる。

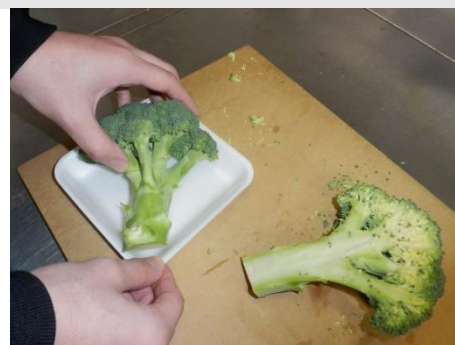
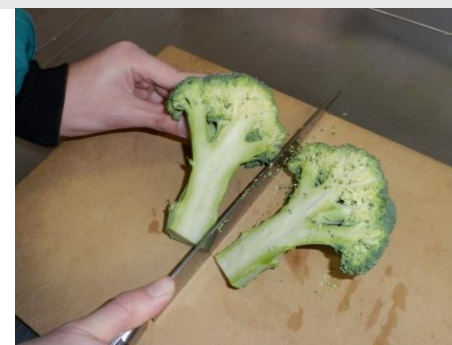
⑥根元をスッキリさせる。



⑦真ん中に包丁を合わせる。

⑧半分にカットする。

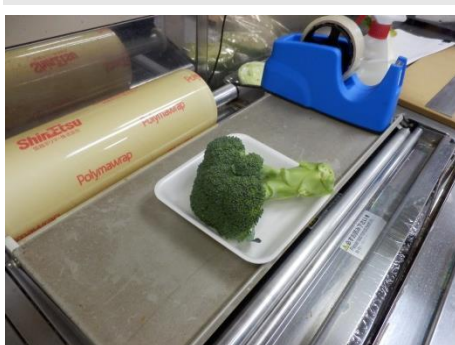
⑨トレーに入れる。



⑩ラップをかける。

⑪トレー裏をテープで留める。

⑫完成。



カット＆袋詰め作業(白菜4分の1カット)

①白菜をまな板に置く。



②芯の部分をカットする。



③約1cm程カットする。



④外側の葉を取る。



⑤1～3枚取り、捨てる。



⑥真ん中に包丁を合わせる。



⑦半分にカットする。(1/2)



⑧さらに半分カット。(1/4)



⑨白菜を立てて包丁を合わせる。



⑩芯をカットする。



⑪カットされた面の見本。(芯は2～5mm幅残す)



カット & 袋詰め作業(白菜4分の1カット)

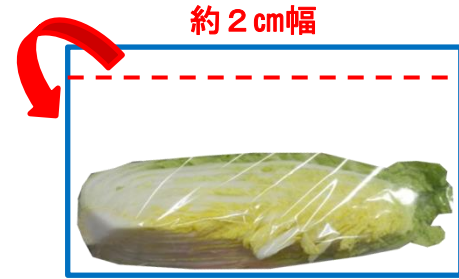
⑫袋に白菜を入れる。



⑬白菜を袋の片側に寄せる。



⑭余った袋の端を一折りする。



⑮このように折る。



⑯さらに、もう一折りする。



⑰このようになる。



⑱折った袋の端を留める。



⑲セロテープで2ヶ所貼る。



⑳完成。



白菜 1/2 カットの時の芯

芯の上部に切込みを入れる。

袋詰めの際は同じ。⑫～⑳



袋詰め作業(ほうれん草)

①ほうれん草を用意する。



②袋をハサミでカットする。



③袋を捨てて中身を取り出す。



④本数を数えて分ける。



⑤均等に2つに分ける。



⑥根元の方から袋に入れる。

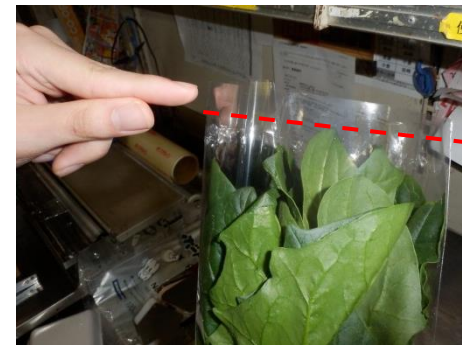
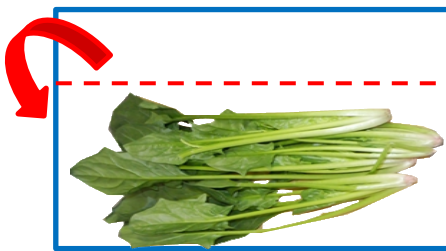


⑦余った袋の端を一折りする。

⑧セロテープで留める。

⑨袋の上部を一折りする。

ほうれん草の端に合わせる



⑩セロテープで留める。

⑪このようになる。

⑫完成。



カット&ラップ作業(かぼちゃ)

①大型カッターを用意する。

②かぼちゃを真ん中に置く。

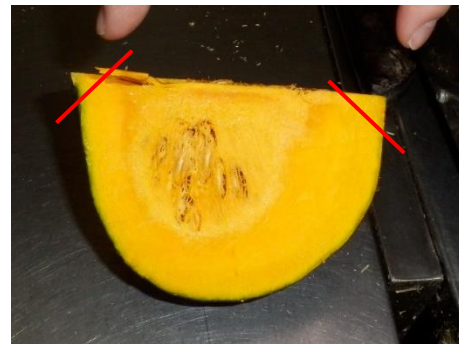
③半分にカットする。(1/2)



④カット面を下にする。

⑤さらに半分カット。(1/4)

⑥両角をカットする。



⑦斜めに立てて押える。

⑧両角をカットする。

⑨このようになる。



⑩ラップをかける。

⑪完成。(1/4)

※1/2もラップをかけて完成。



カット&ラップ作業(長いも)

①段ボールのふたを開ける。



②おがくずの中から取り出す。



③おがくずを丁寧に取り除く。



④上下に動かし擦る。



⑤先端(細い方)をカットする。



⑥5mm~1cm幅でカットする。



⑦2サイズのトレーを用意する。



⑧小トレーに合わせてカット。



⑨中トレーに合わせてカット。



⑩各トレーに入れる。



⑪ラップをかける。



⑫完成。



袋詰め作業(みかん)

① ボードンパックを用意する。

② 傷んでいるかを点検する。

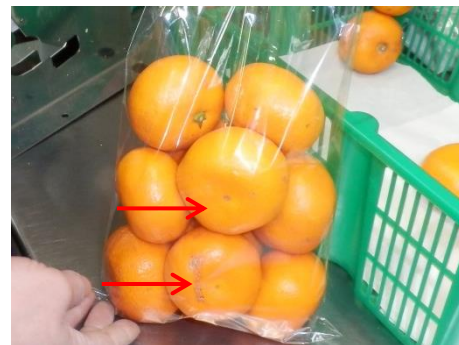
③ ヘタの位置を確認する。



④ ヘタを内側にして入れる。

⑤ ヘタに注意して袋に入れる。

⑥ 外側からはヘタは見えない。



⑦ 指定分の個数を入れる。

※規格ごとの数量目安

⑧ 袋の口を3回ねじる。



Sサイズ	→	10個
Mサイズ	→	8個
Lサイズ	→	7個
LLサイズ	→	6個

◆ 上記を参考にし、指定分を袋に入れる。



⑨ パッカーテープで留める。

⑩ 完成。

⑪ コンテナに入れる。



計量 & 袋詰め作業(りんご)

①『電源』ボタンを入れる。



②『ｼｮｯﾊﾟｯｸﾞ(袋)』を1枚載せる。



③重さ(風袋)が表示される。



④『風袋』ボタンを押す。



⑤この画面になる。



⑥指定されたキロ分を入れる。



⑦表示(kg)を確認する。

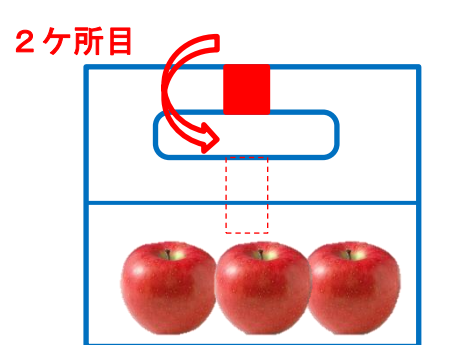


※指定キロ数誤差の許容範囲

⑧セロテープを貼る。



⑨セロテープを巻き付ける。



⑩コンテナに入れる。



⑪右上に値段シールを貼る。



フルーツキャップ作業(デコポン)

①箱からデコポンを取り出す。



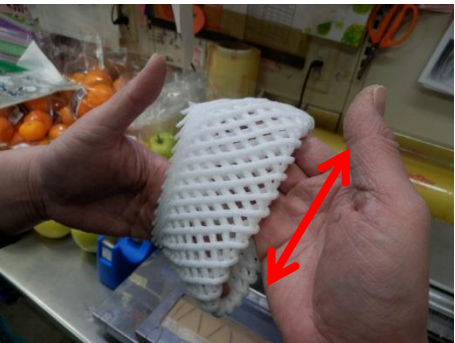
②フルーツキャップを選ぶ。



③穴に4本指を入れる。



④回しながら広げる。



⑤キャップに5本指を入れ広げる。



⑥デコポンを入れる。



⑦5本指でつかみ誘導する。



⑧箱に入っていた状態通りに、デコポンの位置(向き)を整える。



⑨トレーに並べる



⑩ラップをかける。



⑪完成。



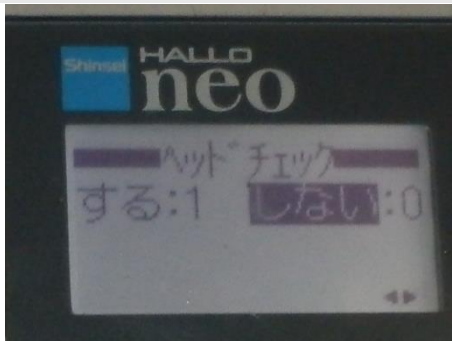
値段付け（機械操作）

値段付け（リサイクル表示）

①『電源』ボタンを入れる。

②『1』を押す。

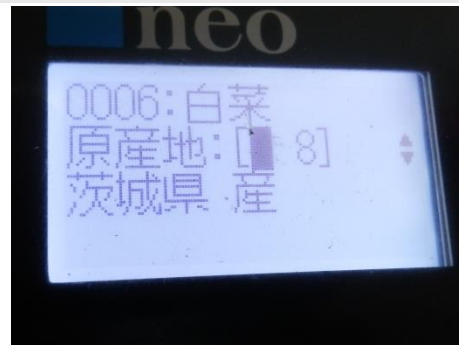
③この画面になる。



④商品の番号を入力する。

⑤『E』ボタンを押す。

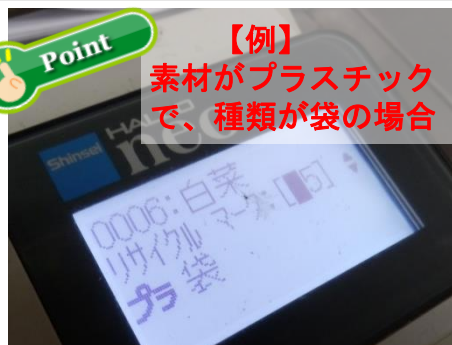
⑥原産地番号と『E』を押す。



⑦売価と『E』を押す。

⑧リサイクルマークを選択し番号入力。

⑨『E』を押し、発行する。



⑩このように出力される。

⑪値段シールをはがす。

⑫商品の右上に貼る。



値段付け（機械操作）

値段付け(量り売り用/トレーの場合)注意点

※ 2分の1カット等、分割して販売する際は、カットの割合が表示されているか確認する。



値段付け(量り売り用/ラップの場合)

- ①商品の品番を入力する。
- ②『品番』ボタンを押す。
- ③画面を確認する。



- ④『1』を入力する。
- ⑤『風』を押す。
- ⑥風袋の表示を確認する。



- ⑦商品を計量台の上に載せる。
- ⑧シールが自動で発行される。
- ⑨通常は右上にシールを貼る。



◆ 但し、かぼちゃの場合のみ中央下側に貼る。

値引き／廃棄（判断基準）

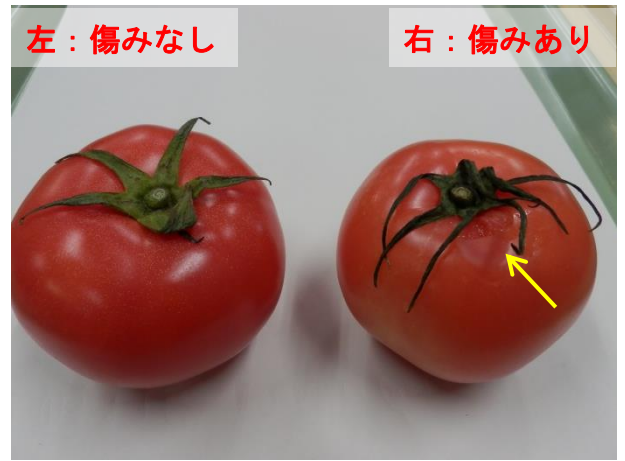
【セロリ】

※斑点模様や変色しているもの



【トマト】

※潰れているものや割れているもの



【レタス】

※斑点模様や変色しているもの



値引き／廃棄（判断基準）

【 リンゴ 】

※潰れているものや割れているもの



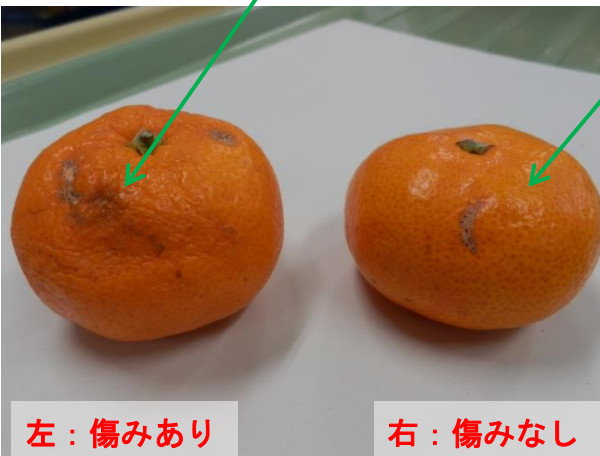
【 ミカン 】

【 傷みではない例 】



※潰れているものや割れているもの

【 注意事項 】



- ◆ 基本的に、変色・潰れ・割れ・斑点模様が確認出来るものは、廃棄や値下げの対象になります。
- ◆ 商品によって条件は異なりますので、まずは上司に確認して、目安を知りましょう。
- ◆ イチゴに関しては、少々傷み加減であっても、廃棄や値下げの対象になりますので、イチゴの選別は厳重にしましょう。

